

佐野市市民活動推進計画（第5期）（案）に対する意見募集の結果について

1 パブリック・コメントの概況

（1）意見募集期間

令和8年1月5日（月）～令和8年2月6日（金） 33日間

（2）意見提出者等

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体	計
0	0	1	0	0	0	0	1

（3）提出方法の内訳

郵送	ファックス	Eメール	その他	計
		1		1

2 意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	別紙のとおり	ご指摘いただきました事項につきましては、市民活動推進計画の、基本目標「市民参画・協働の理解促進」及び「市民活動団体への支援」において、市民活動センターを含め、関係部署、市民活動団体等と連携を図り、施策を展開する中で検討していきたいと考えております。

【意見の概要】

「若い世代の参画促進」および「市民活動団体への支援」の実効性を高めるため、情報の集約とマッチングを効率的かつ分かりやすい形で行えるシステムの導入を提案します。

現状、学生と地域人材のマッチングは教員の個人的なネットワークに依存しており、負担増が課題です。また、市民活動の情報発信がメール中心であるため、若年層に届きにくい実態があります。

これらを解決するため、市民活動団体や専門家を網羅した「地域人材・ボランティアデータベース」構築を提案します。活動分野や参加形態（単発・オンライン等）で検索できる仕組みを整え、学生や市民が能動的に相談・参加できる環境が整います。

さらに、市民活動センターだけでなく、学校や商業施設など日常生活の動線上に相談窓口を多拠点展開することで、市民活動の裾野が拡大します。これにより、教員や行政の負担を軽減しつつ、市民活動センターが地域の「活動ハブ」としての機能を果たすことが可能になると考えます。